

てんのり

— 発行所 —
 社会福祉法人一仁会
 山口県周南市大字大河内二〇九番地の二
 特別養護老人ホーム天王園
 天王園シヨートステイ
 天王園デイサービスセンター
 天王園在宅介護支援センター
 グループホーム天王園

特別養護老人ホーム

秋の大運動会

十月九日、天王園秋の大運動会を開催しました。山本武さんの選手宣誓に始まり、利用者の皆さん、職員が紅白に分かれ、各種目に参加しました。まずは準備体操で身体をほぐした後、ザルに入ったボールを隣に送っていく競技や職員



がダンボール製のキャタピラに入っているマラソン、紅白に分かれての応援合戦などとても盛り上がりしました。

結果は、僅差で白組の優勝となり、会場からの盛大な拍手の中で、キャプテンの手嶋勝治さんが優勝トロフィーを受け取りました。



ハロウィーン仮装大会

運動会の終了後、本番の予行演習を兼ね、利用者の皆さんに様々な衣装体験をしていただきました。西洋の魔女やかぼちゃのお化けになりきる方が多い中、一番人気は小林順治さんが演じられた『水戸黄門』でした。また、記念撮影も大いに盛り上がり、いつもと違っ

姿に照れながらもベストショットをたくさん撮影することができました。



天王園カフェ

十月二十二日、中庭で天王園カフェを開きました。天候が穏やかな事もあり、たくさんの方の利用者の皆さんがコーヒーとお菓子に舌鼓を打ち、会話も弾んでいました。

途中では、看護職による歌の披露や記念撮影を行ない、藤田タミさんは『いい思い出を作ることが



出来ました。またやりたいですね』と話されていました。

グループホーム

押し花

十月十六日、檜木先生の指導の下、押し花を楽しみました。



種類も豊富な押し花の中から、思い思いに花を選び貼り付けていき、『芸術の秋だね』ここにも貼ってみよう』と真剣な様子で楽しまれていました。仕上げにラミネートをかけると、世界に一つだけの作品が完成します。

押し花教室は毎月行っています。『色々な花と出会うことができるから嬉しい』と好評です。

ショートステイ

願いを込めて

秋も深まり、八代になべ鶴が訪れる時期が近づいたので、昨年以上の飛来数を願い、折り鶴作りを行ないました。一枚一枚気持ちを込めた折り鶴が次々と出来上がり



ました。『千羽達成を目標にして、少しずつでも頑張るよ』と村田美代子さんが意気込みを話されました。

りんごの木作り
十月十一日は、名曲『りんごの唄』の日となっています。挿入歌として使用された映画の封切日にちなんでおり、ショートステイではメロディーを流しながら、りんごの木を作成しました。懐かしいメロディーに合わせ、口ずさみながら作業をしたせい、か、あっという間に力



作が完成しました。

デイサービスセンター

トッキーズ

結成六年目を迎えられたトッキーズの七回目の訪問があり、クラシックギター演奏や歌の披露がありました。



グループ名の由来は恩師の方がリーダーの時高さんの名前から付けてくださったそうです。モットーは『楽しく、向上心を持ち続けること』と笑顔で話される時高さんに、前向きな努力と情熱を感じました。

コスモス見頃

皆さんがこの時期楽しみにされているコスモスを見に、下松スポーツ公園に行ってきました。赤、



白、桃や紅色など花の色の違いや、一重や八重など咲き方の違いに、感動の声とともに笑顔が溢れていました。

会話も弾み足取りも軽やかに、心和むひとときとなりました。

安芸(秋)の宮島

紅葉をリボンとチラシで立体的に、鹿と厳島をちぎり絵で秋の宮島を作成しました。玄関ホールで皆さんに秋の気配を感じていただいています。



在宅介護支援センター

ブラランチ活動記

一年以上活動している百歳体操のグループを訪問してきました。久しぶりでしたので、体操後にブラランチの役割などについて説明しました。質疑で、『相談窓口として民生委員・児童委員、福祉員、もやいネットセンター、ブラランチなどがあるが、何か相談したい時は、まずどこに行けばよいかかわからない』『天王園に直接相談してもいいのですか』などの質問がありました。『相談窓口については、ど

10月誕生日の方々

- ☆石田 和男 様 : 八十八歳
- ☆林 弘子 様 : 七十七歳
- ☆築岡ハツヨ 様 : 九十六歳
- ☆中尾 吉榮 様 : 八十八歳
- ☆岡寺 文江 様 : 九十一歳
- ☆神代 菊枝 様 : 九十一歳

皆さんおめでとうございます！

編集後記

秋分の日を境に徐々に秋らしくなりました。日中は過ごしやすですが、朝晩は冷え込む日も多くなりましたので、風邪などひかないように規則正しい生活で健康管理に気をつけましょう。

また、今年も収穫したての新米が届き、秋の味覚を楽しむことが出来ました。